

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141

15 9 14 日

## 国保料引き下げを

### 市保険年金課交渉

九月四日(金)新潟市役所で市保険年金課交渉を行いました。新潟民商の他、新津民商や西蒲民商など他の団体も参加し二十名以上が集まりました。国から国保料軽減のために十億円が支援されることを受け、「直ちに国保料の引き下げを」と要望したところ、市は「国保料の負担の大変さは認識しているが、料率の見直しは二年に一回なので今年度は見直しはしない」と回答。市の都合で国保の引き下げはしないとされる発言に参加者は「市民の実態を何もわかっていない」「だから新潟市は自殺者が政令指定都市で一番多いんだ」など怒りの声が上がりました。



このまま支援金を貯め込み、来年への繰越が多くなれば、一般会計からの繰入が減らされる可能性があります。これについて市は「有るとも無いとも言えない」と回答し、支援金を市民のために使わず市自らのためだけに利用する可能性が明らかとなりました。

民商では秋の運動の中心に国保料引き下げの請願署名に取り組んでいます。声を大きく上げれば、必ず国保料は引き下げられます。署名への協力をお願い致します。

## 国保減免申請受理される

7月に行われた国保減免申請説明会に参加した会員Kさん(体調不良により廃業)は、八月の国保減免申請交渉にも参加し、所得減少による減免申請をしましたが、内容不十分により受理されませんでした。後日、障がい者手帳を持って申請にいくと、障害者減免と所得減免の両方が受理されました。Kさんは「どのくらい下がったかはまだ分からないが、とにかくよかった」と感想を述べました。

## お知らせ

九月一五・一六日は県連事務局員交流会(浦佐)に事務局員全員が参加しますので、事務所は留守になります。一六日夕方に帰りますので、一部商工新聞の配達が遅れます。

## 商工フェア開催迫る!

### 商工フェア実行委員会

二〇一五商工フェアの開催が迫りました。今年も商工フェア実行委員会では抽選券付きの金券を販売いたします。是非ご購入下さい。一枚五百円で百円ずつ使用することが出来ます。

## 大抽選会

(午後二時半から会場ステージにて開催予定)

- 等一本 月岡温泉白玉の湯泉慶ペア一泊宿泊券!
- 二等二本 新潟東映ホテル一万円お食事券
- 三等三本 三千円分図書券
- その他 ビール、日本酒、コーヒーなど多数用意

ステージタイムスケジュール  
MC 近藤 美幸や(NAMARA)

午前	午後
9:55~10:00 開会式	12:55~13:05 ダンスパフォーマンス
10:00~10:20 本席	13:00~13:30 ボールステップ
10:25~10:45 第1抽選	13:35~13:55 パネルトーク
10:50~11:20 マシナウ	13:55~14:25 抽選会
11:25~11:55 パンパシフィック	14:30~ 閉会式
12:00~12:30 高橋 誠	

商工フェアinにいがたお買物券  
※お買物券が当たる抽選券付き!

**500円**

※この券で当日出店のお店で500円分のお買物ができ、抽選券は9月27日(日)午後2時から会場ステージにて抽選!

商工フェアinにいがた実行委員会  
(☎243-0141 新潟県内)

100円 100円 100円 100円 100円

## 出店者急募!

※まだ出店枠に余裕がありますので出店希望される方のご連絡をお待ちしております。



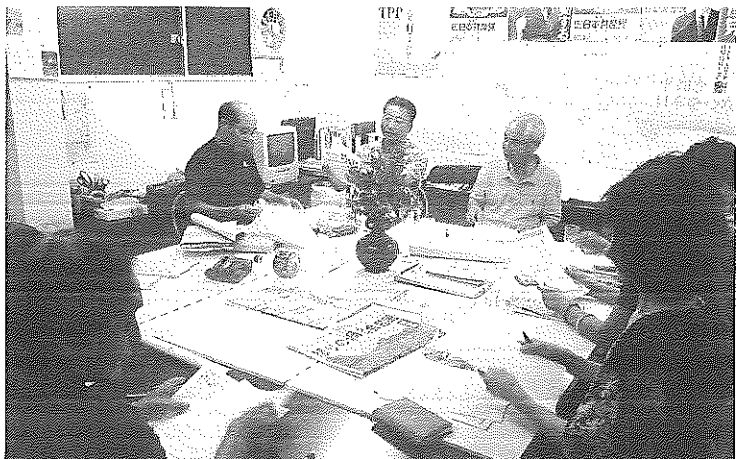
実行委員長の細山さん

※当日の会場設営、撤収の要因も募集しております。

## マイナンバー制度学習会を開催

山潟支部

山潟支部役員会では「マイナンバーが導入されたらどうなるんだろうね」との声から野上副会長を講師に招いて九月三日(木)にマイナンバーの学習会を開催しました。野上副会長より制度の説明がされると「年金情報が流出するのに本当に個人情報を守られるのか?」や「只でさえ厳しい経営を強いられているのに制度が導入されたら実務も経費も増大して大変な負担になるうえに情報流出では重い罰則も課せられるなんて」など制度導入に対しての不安の声が多く出されました。役員会ではマイナンバー制度の集まりをもっと開いて議論をして行こうと話し合われました。



## 所得税法五六条廃止の市議会への請願書を婦人部が提出…委員会でも頭意見陳情

家族専従者に支払った給料を経費と認めない所得税法五六条は人権侵害です。業者婦人も業者青年も所得証明が出なくて「融資が受けられない」「交通事故にあつても所得補償が受けられない」などの状態に置かれています。

廃止を求める運動が広がり、全国で約四〇〇の自治体が廃止の意見書を国に提出しています。新潟民商婦人部は、四度目の議会請願書を市議会に提出しました。請願に向け、審議をする総務常任委員会の委員全員と主な会派を訪問、賛同を求めました。

民主党が今回「よく分かりました。人権問題ですね」と賛同の姿勢を見せたのは、これまでにない動きです。保守会派は、要請に対して対応は丁寧な応対でしたが、賛成の返事はもらえませんでした。また日本共産党が賛成の態度です。委員会審議日には、婦人部役員による口頭意見陳情を計画しています。強力な支援をお願いします。

## 第一回・美容業交流会

### 笑い交えて元気に交流

渡辺副会長(美容室ベラミ)の呼びかけで、今月7日、民商会館に於いて美容業者交流会が開催され十二名が参加し、同業者ならではの話題で盛り上がりました。「ワ、久しぶり!以前勤めていたお店の店長ですよね!」とサプライズな再会もありました。

「子育てしながら営業してこれだ。従業員の方に助けられた。地域にも密着しているし、とても良い仕事だ。」「1000円カットディスプレイスカウト店と競争する気はない。お客さんに喜んでもらうことを一番に考えている。」「従業員を雇い、規模を大きくしたら良いか、マンツーマンで丁寧に対応したら良いか迷っている。」「美容を通じて新潟の女性を元気にしたいと思いい開業した。」「集客はどのようにしているの?」「仕入はどんな方法で?」など色々な発言が交わされました。

また、帳簿の付け方など経理の話にも至り、本部会計監査の大森さんから、「帳簿は税務のためだけではなく、自分の経営改善のためにも役立つ。」との発言も出ていた。税金や経営など本音で話ができる、美容組合にはない民商の魅力が話し合われていました。

今度は、美容業に加え、理容業にも声を掛けてまた是非集まろうとの意見が出されていました。

## 第十九回中小商工業全国交流・研修集会

九月五日、六日に神戸にて開催されました。新潟県からは総勢八名が参加しました。(新潟民商から二名)

京商連会長から「震災の復興状況はまだまだ、箱物重視の政策で潤っているのは大企業だけ」と挨拶がありました。サブタイトルである「つくりろ!中小商工業の力で平和で持続可能な経済・社会を」について、「平和」の文字を使ったのは今回で三回目、軍事行動で大きなことがあった時に使っている「平和でこそ商売繁盛」を信条として頑張りましょうと訴えがありました。

その後、パネルディスカッションがあり、三会場に分かれて開催されました。

- ① 阪神淡路大震災から20年、東日本大震災から5年目
  - ② 地域再生の展望をつくる
  - ③ いま、輝く地域密着の小企業・家族経営
- ③に参加しましたが、年部の年代クラスから、四名の代表発言があり、その活躍に感銘を受けました。